

## 取組の目的・背景

中標津町で2011年に都市計画マスタープランに建築士会の委員として参加し、計画の策定に携わりました。計画に基づいて、町内会連携によって「西部地域まちづくり協議会」が発足しました、以後活動に積極的に参加し、今日まで継続的に活動を続けています。

## 取組の内容

1. 「西部地域親子たこづくり・たこあげ大会」の開催、親子でたこづくりを行い、先生、老人クラブの人が凧作り、凧のあげ方を指南し、三世代の交流を行っています。
2. 中標津小学校運営協議会と連携をとりながら「真冬の避難所体験」地域の避難所である小学校を会場に、地域住民・生徒と一緒に真冬の避難所運営方法や、炊き出しを行っています。

## 取組の成果

1. 凧の作り方あげ方を親子に教え、伝統的な遊び方や世代間交流を図ることが出来ました。
2. 住民と学校を近づけて、いざという時ためになる、また学校の体制についても知ることが出来、今後の防災対策に役立つものと考えています。

## 取組の課題と期待

町内会の加入率も下がり、老人クラブの会員数が減少し、高齢化とともに活動は厳しい状況ですが、希薄になった地域コミュニティを防災活動、世代交流を通して復活させたい、参加してくれた親子継続してくれる事に期待します。

## 建築士としての関わり

計画策定時には建築士会会員として関わったが、活動時には一住民として参加しています。昨年より次の都市計画マスタープランを策定するために建築士会中標津支部として策定委員に参加しています。



URL

QRコード

[中標津町西部地域まちづくり協議会 | Facebook](#)

